

CMV-DNA 定量					2432100
					担当部署
CMV-DNA					生化
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→感染症・ウイルス→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		特記事項なし			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
	検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	CMV 核酸	EDTA-2K	5	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		冷蔵			
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体			
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)			
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		1～2 日				
生物学的基準範囲		設定なし				
臨床判断値		34.7IU/mL 以上				
基準値					単位	設定なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
設定なし	34.7	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>血漿中のサイトメガロウイルス（CMV）DNA の測定（CMV 感染の診断の補助）</p> <p>CMV 感染症は、先天性 CMV 感染症、幼児期を中心に感染する後天性 CMV 感染症、臓器移植患者など免疫抑制剤投与患者における日和見感染による CMV 感染症があります。</p> <p>特に移植患者では CMV 感染症は極めて注意を要する合併症の一つであり、CMV 感染症の早期診断や早期治療の重要性が認識されている。</p> <p>欧米を中心とした諸外国では QNAT 法を用いた CMV DNA 検査が主流ですが、本邦では CMV 検査はアンチゲネミア法が主に用いられています。</p> <p>しかしながら、CMV 感染症の予防的治療薬が保険適用されるなど新たな治療法が導入され、高感度・迅速性・高精度を実現する CMV DNA 検査のニーズが急速に高まっています。</p> <p>本品を用いた臨床性能試験では、本法はアンチゲネミア法に対して良好な相関性を示し、また移植患者のモニタリングにおいてもアンチゲネミア法と同様の変動挙動を示したことから、本品は「CMV 感染の診断の補助」という臨床的意義を有しています。</p>				